

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線 42354
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成27年12月14日

リコール届出番号	3720	リコール開始日	平成27年12月15日
届出者の氏名又は名称	川崎重工業株式会社 問い合わせ先： 代表取締役社長 村山 滋 カワサキモータースジャパン お客様相談室 TEL 0120-400-819 http://www.kawasaki-cp.khi.co.jp/recall/mc_index.html		
不具合の部位（部品名）	①電気装置（電気配線） ②原動機（スロットルボディホルダ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	① 電気配線の配索設計が不適切なため、電気配線がフレームの突起部と干渉していることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、電気配線の被覆が摩耗して芯線がフレームと短絡し、最悪の場合、走行中にエンジンが停止するおそれがある。 ② スロットルボディホルダの耐熱性が不足しているため、エンジンからの熱により硬化することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、振動により亀裂が発生し、亀裂部から空気を過剰に吸入してエンジン不調となり、最悪の場合、走行中にエンジンが停止するおそれがある。		
改善措置の内容	① 全車両、当該電気配線を点検し、損傷のあるものは補修または交換を行うとともに、保護カバーを追加し、配索を変更する。 ② 全車両、スロットルボディホルダを対策品に交換する		
不具合件数	①3件 ②8件	事故の有無	①、②無し
発見の動機	①、②市場からの情報及び国土交通省からの指摘による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、ステアリングヘッドパイプ左側のガセット部にNo.3720のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
カワサキ	EBL-EJ800A	「W800」	EJ800A-001092 ～ EJ800A-015859 平成22年12月17日～平成24年12月28日	3,629	①②
			EJ800A-015855 ～ EJ800A-026781 平成24年12月28日～平成27年12月4日	2,344	①
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成22年12月17日～平成27年12月4日	(5,973台)	①5,973 ②3,629

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。